

令和4年度第2回学校魅力強化委員会議事録

開催日	令和4年7月20日（水） 於 白石高校普通科キャンパス会議室
開催時間	15：15～17：30
出席者数	委員10名 事務局8名 教育振興課1名 アドバイザー1名
出席者氏名	委員：江口、谷崎、川崎、筒井、中川、古賀、平井、林、門田、溝口 事務局：中島、平山、小川、北村、溝上、湊野、鶴田、城ヶ崎 教育振興課：上田 アドバイザー：門脇
会議次第	1 会長挨拶 2 議 事
議 事	
<p>(1) アドバイザーによる講話</p> <p>「学校魅力化とは？事例と効果」佐賀県高等学校魅力化アドバイザー 門脇 亨平様</p> <p>Q:紹介された魅力化に成功した学校の生徒数V字回復の要因は？</p> <p>A:地域と学校が同じ魅力を共有、同じ魅力を語れること。</p> <p>取り組みが担当者だけでなく、全体に及んでいること。</p> <p>全国規模で募集をスタートしたこと（ニッチなものでも募集を全国規模にすると集まる）</p> <p>(2) 白石高校の地域連携事業の報告と今後の計画（主幹より）</p> <p>報告：地域連携講座</p> <p style="padding-left: 2em;">→来年度は両キャンパスで、できれば江北町・大町町にも講師を依頼したい 総探のフィールドワーク</p> <p style="padding-left: 2em;">→来年度に向けて時期、形態について検討し、より良いものにしていきたい 白石アスリート</p> <p style="padding-left: 2em;">→開会式、陸上競技は実施。他競技は調整中。</p> <p>紹介：こども・あそび・マルシェ（9月）音を楽しもう！（10月）</p> <p>(3) 意見交換</p> <p>〈現在の問題点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携の事業を行ってきたが、志願者増（特に商業科）にはつながっていない。 ・以前から地域連携の委員会に参加してきたが、ゴールがはっきりしていない。 ・学校の魅力を感じさせる対象が誰なのかターゲットがはっきりしていない。誰に対して、どういう所に魅力を感じさせるのか。 ・子供たちに魅力を感じさせたいなら子供たちの意見を取り入れるべきでは。 ・白石高校の魅力が発信されているところに触れる機会がなかった。少なくとも自分の子供たちには届いておらず選択肢には入っていなかった。 ・自分たちが実施していることをどう伝えるか、伝え方も大切である。 ・子供が高校を選ぶときに、部活動の声掛け・親の意見・出口の選択肢の多さなどが関係することが多いと感じる。子供たちに選択してもらえる魅力を持つことが必要である。 ・「地域とつながる」は学校の魅力となるのか？魅力につながるのか？ ・少子化が進む地域のなかだけでは子供数が少ないので限界がある。 <p>〈課題解決に向けて必要なこと〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴールとターゲットをはっきりとさせる。 ・志願者数や体験入学参加者数など、現段階の地域の子供たちの現状を数字で把握する。 	

- ・生徒たちに意見を求める機会の設定や方法を考える。
- ・どういう魅力が作れるか？どうしたら志願者増につながるのか？考える。
- ・募集をどこまで拡大していくのか考える。

〈次回の委員会について〉

- ・第3回委員会は9月13日（火）15：00～16：30に実施予定
- ・学校評価中間報告と高校魅力化評価システム結果報告予定である。その後魅力化について検討。
- ・「どのような魅力を持てるのか？」「どうしたら生徒に魅力ある学校になれるのか？」についてグループなどでワークショップを行う。
- ・次回委員会までに、把握できる現状のデータを前もって共有できるように事務局が動く。

事後 措置	朝礼時報告	○	職員会議 にて報告	校内LAN にて広報	職員向け配布物机を利用 して広報する。
	その他（ ）				